

働くよろこび

第178号

令和7年7月発行

発行／公益社団法人 調布市シルバー人材センター

トピックス

第76回
定時総会報告 … P2～3

職場訪問記 …… P4
配布班

委員会だより … P7～9



Ｌの会 春の神代植物公園散策会



スマホで遊ぼうサークル



調布駅前クリーン作戦



第76回定時総会報告

令和7年6月16日（月）第76回定時総会が開催されました。
会員の皆様のご協力により、予定しておりました議案は全て可決
されましたのでご報告いたします。

日 時 令和7年6月16日（月）13:30～15:00

場 所 調布市文化会館たづくり くすのきホール

出席者 正特会員数 1,810名 定足数 905名

出席正特会員数 1,445名

（当日の出席者数 278名、委任状 1,058名、議決権行使者 109名）

議 案	第1号議案	令和6年度計算書類等の承認について	(可決)
	第2号議案	定款の一部変更について	(可決)
	第3号議案	役員の報酬等及び費用に関する規程の新設について	(可決)
	第4号議案	役員報酬等に関する規程の廃止について	(可決)
	第5号議案	理事12名の選任について	(可決)
	第6号議案	外部理事1名の選任について	(可決)
	第7号議案	外部監事1名の選任について	(可決)



定時総会の
様子はこちらから

臨時理事会報告

定時総会終了後、臨時理事会が開催され、会長に名取 訓氏、副会長に大澤 啓子氏、常務理事に田波 利明氏、顧問に永谷 誠氏が選任されました。新役員体制は以下のとおりです。

新役員	役職	会長	副会長	常務理事	理事	//	//	//	//	//	//	//	//	外部理事	監事	外部監事
	氏名	名取 訓	大澤 啓子	田波 利明	岸本 俊一	田村 幸一	津野 淳彦	津野 三千代	中村 昭子	新津 敏男	土方 裕之	三木 教義	米田 克巳	大槻 昌美	川辺 修	橋本 ゆかり

組織改正について

今回2つの専門部会制から6つの委員会制に組織改正いたします。改正ポイントは3つあります。

①理事中心の運営組織からの脱却

東京しごと財団からの組織のガイドラインに基づき、理事中心の専門部会制から会員参加型の委員会制にし、シルバー全体の活性化と風通しの良い運営組織への転換を図ります。

②情報伝達のスピード化

理事会直結の委員会制にすることにより、情報伝達のスピード化を図ります。

③役割分担の明確化と専門性の向上

各理事が1つの委員会に所属し、委員長（副委員長）を担当します。各委員会に会員4～5名を配属し、役割分担の明確化と同時に専門性を高めることで、ガバナンスの強化を図ります。

会長挨拶



会長
名取 訓

「第 76 回定時総会」後の臨時理事会にて会長に再任されました名取です。引き続き調布シルバーのために先頭をきって「就業開拓」「会員増強」「健康安全」「普及啓発」「親睦交流」に全力で邁進する所存でございますので、会員皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

調布のシルバーが誕生して今年が 48 周年。2 年後には、いよいよ大きな節目となります 50 周年がやってまいります。

世の中、益々の高齢化社会そして人手不足になり、シルバー人材センターにとっても厳しい時代になると思われますが、会員・職員一丸となって立ち向かって行けば、どんな荒波でも必ず乗り越えられると信じております。そのためにも調布のシルバーは「働くだけの場所」から「仲間づくり・仲間との居場所」になれるように組織の改編を行って、一人でも多くの会員さんの声を反映できる風通しの良い組織へとステップアップさせていきます。

そして、「入って良かった、楽しい」を実感してもらえるシルバーになれるように全役員・職員の力を結集して取り組んでまいります。

会員皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、益々のご健勝とご多幸を祈念いたします。

新常務理事挨拶



常務理事
田波 利明

このたび、第 76 回定時総会及び臨時理事会にて、常務理事に選任していただきました田波利明と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

調布市の 65 歳以上の高齢者は、52,463 人（令和 7 年 4 月 1 日現在）。高齢化率は、21.9%（全国平均 29.1%）となり、超高齢社会を迎えています。「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」において、70 歳までの就業機会の確保が企業の努力義務とされ、希望する人が働き続けられる社会の実現に向けた環境整備が進んでいます。

他方、政府は、本年 6 月に閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針 2025（骨太の方針）」において「我が国が『超高齢社会』を迎える中、『高齢社会対策大綱』に基づき、全ての世代にとって持続可能で、年齢に関わりなく希望に応じ活躍し続けられる社会を構築する。高齢期のニーズに応じきめ細やかなマッチングの推進等により、多様な就業等の機会の提供を官民連携して推進する。」と明記されました。

超高齢社会、人生 100 年時代を迎えた今日、調布市シルバー人材センターの役割の重要性は益々高まっています。

このため、名取会長、大澤副会長のもと、会員増強と就業開拓、社会貢献活動と会員相互の連帯・交流促進・健康・安全就業を、より一層進めるため、運営組織の体制強化が図られたところです。

会員の皆様のご活躍のお役に立てる事務局を目指し、職員一同、努めて参りますので、ご指導、ご協力をお願いいたします。

副会長・外部理事



副会長
大澤 啓子



外部理事
大槻 昌美

監
事



監事
川辺 修



外部監事
橋本 ゆかり

顧
問



顧問
永谷 誠

各委員会担当の理事は委員会だより（P7～9）に掲載しています

ポスティングで身体と頭健康促進と地元再発見！

今回は調布社協だより「ふくしの窓」等のポスティング活動をしている、配布班の小菅修二さんと秋田達也さんにインタビューしました。

Q 配布班のメンバー構成は？

班人数は 34 名で女性の会員も 3 分の 1 を占めています。最高齢は 86 才で楽しみながら元気にポスティングをしています。

Q 具体的な仕事内容は？

事務所に納品された会報やチラシを班員別に仕分けをし、一部の班員には自宅まで配送します。これを各班員は担当地区に徒歩や自転車でポスティングします。例えば、ある会報誌は調布市世帯数の約半分、7 万部を 1 週間ぐらいかけて配布します。平均すると 1 人約 2,000 部で 1 部 5 ～ 7 円なので 12,000 円前後の配分金になります。

この他にも、毎月、家のリフォームのチラシを 3 万部、年 1 回ですが地域活動情報誌を 7 万部、小学校の地区協議会の会報やスポットでのポスティングもあります。

Q この仕事のメリットはどんな点ですか？

一つ目は毎週の就業ではないので、兼業がしやすいこと、二つ目はウォーキングで健康に良いこと、三つ目は効率的に回る順番を考え実行し反省して、又考える事で頭の体操になることです。配布しながら地元の再発見が出来ることもメリットですね。

Q 会員の皆さんに伝えたいことがありますか？

高齢になり退会する方が出ると地区が空いてしましますが、必ず配布しなければならないので、他の会員と協力して穴埋めしますが負担が重くなります。班員が 50 名ぐらいの人数になればバランスが良くなると思っています。



初めてで不安に思うこともあると思いますが、「お試し」で先輩会員が同伴してポスティング体験することも出来ます。ただいま、配布班の会員募集中です。事務局 (042-487-9375) まで連絡をお待ちしています。



取材を終えて

デジタル化が進んでもチラシ等紙の媒体の効果はあるようで、この数年の仕事量は変わっていないそうです。お二人は自分のペースで出来る就業で good と話されていました。調布市全体に広がるシルバー会員 1,800 名の組織力を発揮出来れば、さらに良い地域貢献が出来ると思いました。

(広報委員 津野、石動)

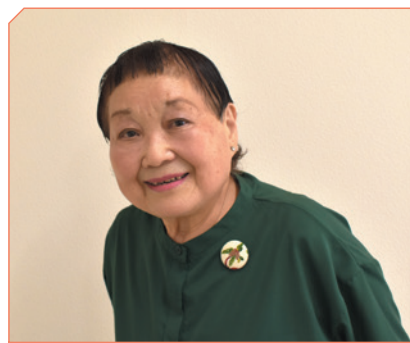
就業のよろこび ● ● ● ● ● ● ● ●

働くことのよろこびを 「ありがとう」の言葉で

ご依頼者さまの訪問宅へ「こんにちは」のお声でお伺いして仕事を始めさせていただいております。私の就業は家事援助～食事作りです。毎日を元気に頑張っております。このような機会を得て仕事がありますことにシルバー人材センターさんに感謝しております。

私は登録をさせていただいてから早数年が経とうとしてます。各ご家庭のお子様も幼稚園時代から小学校高学年になり、お子様方の成長には驚いております。只今私には11人のお子様、孫、がおります(笑)。そして何より嬉しいのは「いつも美味しいお料理をありがとう」の声です。そして私のことを「おばあちゃん」ではなく「じげさん」と呼んでくれることです。各ご家庭のご両親さま方々とも信頼関係を持ちつつこれからも長く健康で就業出来れば幸いですと思っています。

昨今「人生100年時代」とも言われていますが、続くことに感謝しながら精進したいです。これからも



南部家事援助班 地下小枝子

シルバー人材センターさんには「ありがとうございます」の気持ちをもち続け精進したいと心しております。そして年令に関係なく安心して働かさせていただき、ご依頼者さま各ご家庭の皆様とも長くおつきあいをしていただきたいと願ってます。そして私も就業に専念し、頑張りたいとも。

これから就業なさる方々もすこし先の希望に向けて、働くことのよろこびを感じて進まれることを願っております。今しかないことに又出来ることに自信をお持ちになることを願っております。

就業会員募集

除草班

私たちと一緒に除草をしませんか

シルバーでいう除草とは

鎌等を使い、手作業で行う草取りのことです。



シルバーで除草を始める前から庭いじりが好きで、土に慣れ親しんでいたもので、抵抗なく始められました。

就業場所

一般家庭、お寺、マンション等です。



就業形態

4つの地区に分かれて就業します。

配分金

1時間
1,300円です。

就業場所への移動手段

皆さん自転車で移動される方が多いです。



就業頻度は

繁忙期には依頼数にもよりますが、月～金の間で週3日程度就業します。

ご興味のある方はぜひ事務局（042-487-9375）へご連絡ください。

会員の広場



・川 柳・

次のお題は「食欲の秋」ですが、
こだわらず「自由」な投稿もお待ち
しています。提出先は事務局で
す。(形式自由)

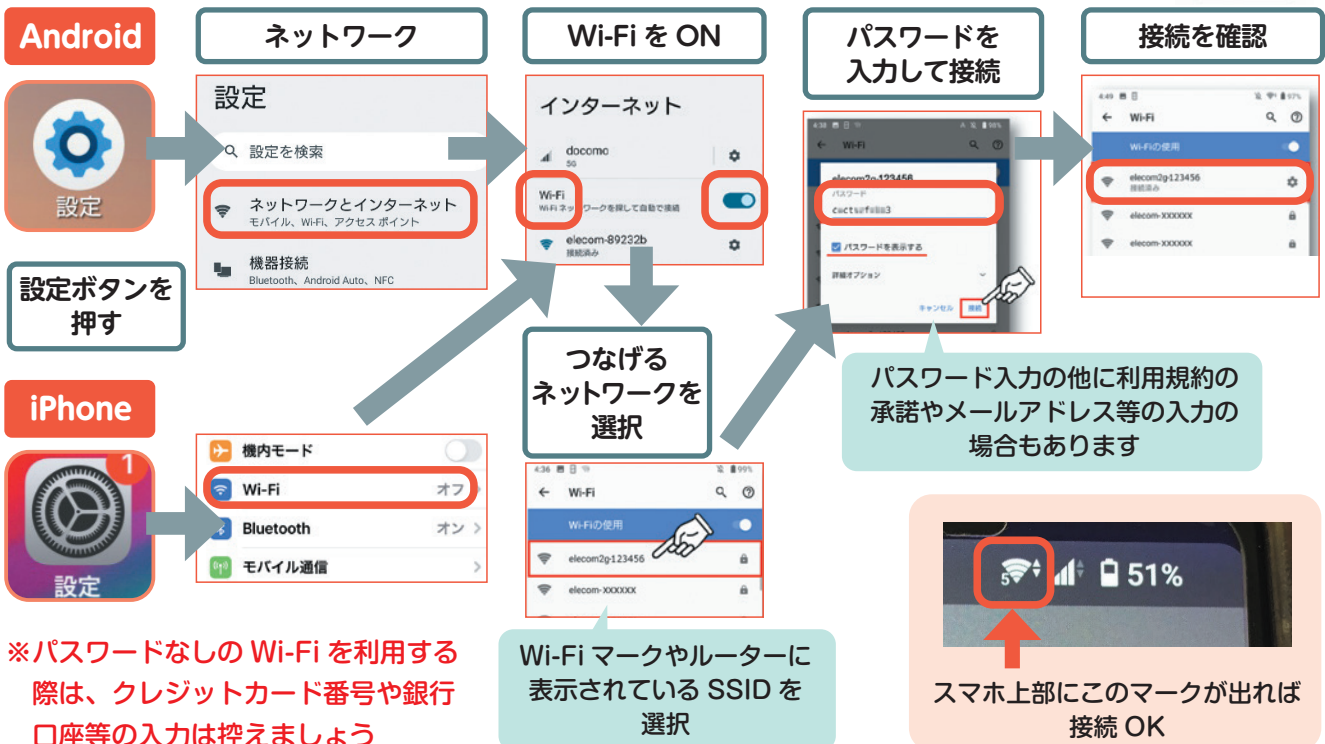
応募しめきり
8月18日(月)

- 今回のお題は「夏祭り」
- はっぴ着て 粋がるオイラ 腰曲がり
(タケホンジン)
 - 祭りの児 汗を光らせ 山車を引く
(見守り爺)
 - 祭りの夜 あの一言で 今、妻に
(後の祭り)
 - 浴衣着た 妻のうなじに 惚れ直し
(30年目の熟年夫婦)
 - 次は彼 フォークダンスの 曲おわり
(淡い恋心もがっかり)
 - 綺麗ねと 花火見上げる 妻を見る
(多摩川花火大会)
 - 綿あめと 孫が格闘 夏祭り
(雨蛙)
 - 老いてなお 東京音頭で 夏祭り
(ななかまど)

スマホの豆知識

第2回 Wi-Fi へのつながり方

今はスマホを使って調べものをする時代。Wi-Fi マークがある施設やルーターがある場所では Wi-Fi につなぐと無料でインターネットを使えます！



組織改正に伴い、新しくできた6つの委員会について紹介します

総務委員会



地域最大のボランティア集団へ

総務委員会はセンター事業全般を広く総括し、より効率的な事業運営を実現することを目的としています。具体的には

- ①重要な業務の執行や事業計画、予算、事業報告などの承認を行う毎月の理事会の運営
- ②センターの法令、規程等の見直し
- ③会員表彰の実施
- ④関係団体との連絡・調整など事務的な内容
- ⑤シルバー全体で取り組むボランティア活動の運営

会員の皆様とはボランティア活動での接点が多くなると思いますので、今年度も積極的なご参加をお待ちしています。



委員長
津野 淳彦
(理事)



副委員長
土方 裕之
(理事)



大久保 慎司



中尾 元一



波床 尚規



森本 祐幸

事業委員会



「就業」を通して地域貢献を

事業委員会の役割は、皆さんの「就業」に関することです。日頃の就業実態などを把握し、発注者の満足度向上を目指すことや会員ニーズに合う就業先の開拓などに取り組んでまいります。

- ①職群班活動に関すること
- ②接遇・コンプライアンスに関すること
- ③職場環境の改善に関すること
- ④新規の就業開拓に関すること
- ⑤会員の就業適性の発掘に関すること



委員長
三木 教義
(理事)



副委員長
米田 克巳
(理事)



荒木 一郎



印賀 辰巳



熊谷 和夫



増田 陸子



松本 千枝子

地域活動
推進委員会



シルバーの活性化は地域活動から

地域活動推進委員会の活動内容は以下の3つです。

- ①各地区担当の幹事が推進委員会の委員となります。
- ②主な活動内容としては「全地区委員会」「地区全員交流会」の運営、各地区内での地域貢献活動（ボランティア活動等）を地元地域団体（商店会・地区協・自治会・PTA等）との協力体制のもと実施（参加）する。
- ③地域の垣根を越えてお互いの情報交換・情報共有をすることでシルバー全体のレベルアップと活動の幅を広げる。



委員長
名取 訓
(理事)



副委員長
中村 昭子
(理事)



鵜飼 喜美子



岸 秀則



高井 一良



沼保 敏邦



幸 栄一

広報委員会



活動の楽しさを伝えたい！

広報委員会は、センターの活動状況を会報等により、会員並びに発注者等に情報提供するほか、センターのPR等を行うことにより、センター事業の円滑な運営を図ることを目的としています。具体的には、

- ①会報「働くよろこび」の編集・発行に関すること。就業、地域交流、ボランティア、サークルの活動を楽しく紹介して、1,800人の仲間をもっと身近に感じていただけるようしていきます。
- ②本年度は、SNSを活用して活動の今を切り取り、よりリアルタイムに仲間が何をしているかを情報提供しようと計画しています。楽しみにしてください。



委員長
岸本 俊一
(理事)



副委員長
津野 三千代
(理事)



石動 純子



久川 睦子



古田 真理子



村岡 隆雄

健康安全 促進委員会



健康と安全は就業の基本！

健康安全促進委員会は、従来の就業時における安全確保や事故防止のほか、会員の日頃からの健康管理についても取り組んでまいります。委員会が行う内容としては、

- ①就業上の安全に係る普及啓発に関すること。
- ②会員の就業上の事故分析とそれに伴う事故防止対策に関すること。
- ③会員の健康と安全の確保に必要な事項に関すること。

健康と安全は何よりも優先されます。健康を維持しながら、事故なく安全に就業を行えるような取り組みを促進していきます。



委員長

新津 敏男
(理事)



副委員長

田村 幸一
(理事)



蒲谷 繁夫



北野 哲男



田中 ミヨ子



山内 みえ子

交流促進委員会 (Lの会)



働くだけじゃない 楽しいふれあいも！

交流促進委員会（Lの会）は、発足して三年目のスタートとなりました。魅力あふれるセンターの活性化をめざします。具体的には

- ①会員同士の親睦や居場所づくりの提供として月1回の「Lカフェ」を開催。就業報告書持参の会員さんは気軽に立ち寄ってください。
- ②年間企画として、ウォーキング、講座、施設見学などのイベントを開催します。
- ③趣味の会等同好会やサークル活動を支援します。



委員長

大澤 啓子
(理事)



副委員長

鵜飼 喜美子



上村 千恵子



天明 秀一



新美 裕子



結城 展子

Lの会「L」とは Labor…働く Learn…学ぶ Laugh…笑う Life…人生



第3回会員文化祭開催決定!!

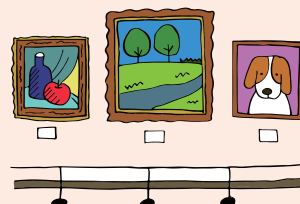
日程 令和7年12月4日(木)～7日(日)

時間 9時00分～18時00分
(4日は12時から、7日は15時まで)

会場 調布市文化会館たづくり 2階北ギャラリー

今年も皆さんの作品をお待ちしています。

詳細は、別添チラシをご確認ください。



カフェ開催予定

8月4日(月)・9月1日(月)・10月1日(水)



会員数 1,830名(男性1,083名、女性747名) 令和7年5月末現在

配分金支払日 6月分：7月15日(火) 7月分：8月15日(金) 8月分：9月12日(金) 9月分：10月15日(水)

編集後記

定時総会が無事終了し、シルバー人材センターは会員による新たな六つの委員会での運営をスタートしました。これは、センターの公益目的事業の質の向上を図るため運営体制を充実し、かつシルバーの「自主・自立」を生かす組織に変更した訳です。各委員会の委員長と副委員長になる理事のリーダーシップが重要なポイントになりそうです。

「就業のよろこび」に登場いただいた地下さんは、昨年の市報ちようふ10月5日号のシルバー人材センター特集に掲載された方です。彼女の言葉に「今しかないことに、又出来ることに自信を持つて」とありました。人生100年時代に、何事にも前向きに取り組もうという姿勢を強く感じ、自分も改めて気合いを入れ直さなければと思いました。

広報委員になってまる5年になりましたが、残念ながら今回で退任です。今までありがとうございました。次号からは新しい広報委員会の体制で、紙面の充実に務めていくことになりました。会員の皆様からの川柳や記事の投稿等、応援をよろしくお願いいたします。
(津野淳彦)